

2019年3月期 第2四半期 決算説明会

2018年11月9日(金)

東証1部 4539

目次

スライド番号

- | | | |
|------------------------|-----|----|
| 1. 2019年3月期第2四半期 決算の概要 | ... | 3 |
| 2. 2019年3月期 通期業績予想 | ... | 11 |
| 3. 当社経営戦略について | ... | 15 |

2019年3月期第2四半期 決算の概要

連結損益の概況

(百万円)

	2018年3月期 第2四半期		2019年3月期 第2四半期				2019年3月期 第2四半期 業績予想	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	前年同期比	金額	(達成率)
売上高	17,512	100.0%	16,637	100.0%	△ 874	△ 5.0%	17,600	94.5%
医薬品事業	17,097	97.6%	16,235	97.6%	△ 861	△ 5.0%		
その他事業	415	2.4%	401	2.4%	△ 13	△ 3.3%		
売上原価	9,562	54.6%	9,498	57.1%	△ 63	△ 0.7%		
[原価率増減P]				[+2.5p]				
販売管理費	6,970	39.8%	6,483	39.0%	△ 486	△ 7.0%		
[販管费率増減P]				[△0.8p]				
営業利益	979	5.6%	655	3.9%	△ 324	△ 33.1%	300	218.4%
経常利益	983	5.6%	800	4.8%	△ 183	△ 18.6%	250	320.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	730	4.2%	491	3.0%	△ 239	△ 32.8%	100	491.0%

医療用医薬品の状況(連結/荷離)

(百万円)

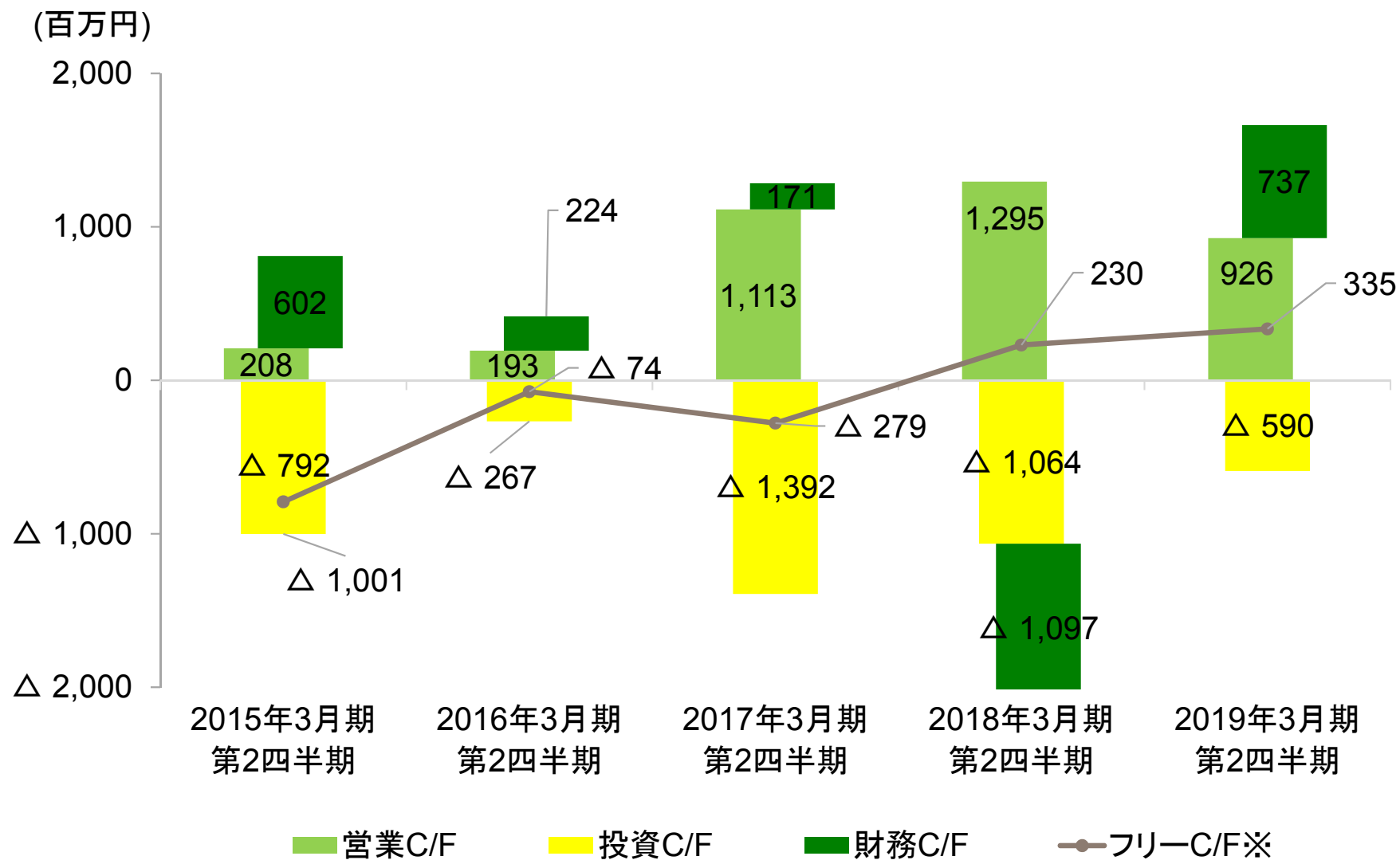
	2018年3月期 第2四半期		2019年3月期 第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
医療用医薬品荷離(①+②)	15,667	100.0%	14,833	100.0%	△ 5.3%
①ジェネリック医薬品荷離	14,623	93.3%	14,020	94.5%	△ 4.1%
うち自社販売	14,149		13,535		△ 4.3%
うち導出・輸出	474		484		+2.3%
アムロジピン	1,437		1,430		△ 0.5%
ランソプラゾール	1,093		901		△ 17.6%
ドネペジル	785		606		△ 22.7%
ラベプラゾール	783		695		△ 11.3%
リマプロストアルファデクス	727		641		△ 11.8%
その他	9,795		9,744		△ 0.5%
②主力品	1,043	6.7%	812	5.5%	△ 22.2%
ウラリット	638		504		△ 20.9%
ソレトン	293		211		△ 27.9%
カルバン	111		95		△ 14.3%
ジェネリック医薬品事業(①+③)	15,163	—	14,558	—	△ 4.0%
③ジェネリック医薬品受託	539	—	537	—	△ 0.3%

貸借対照表(連結)

(百万円)

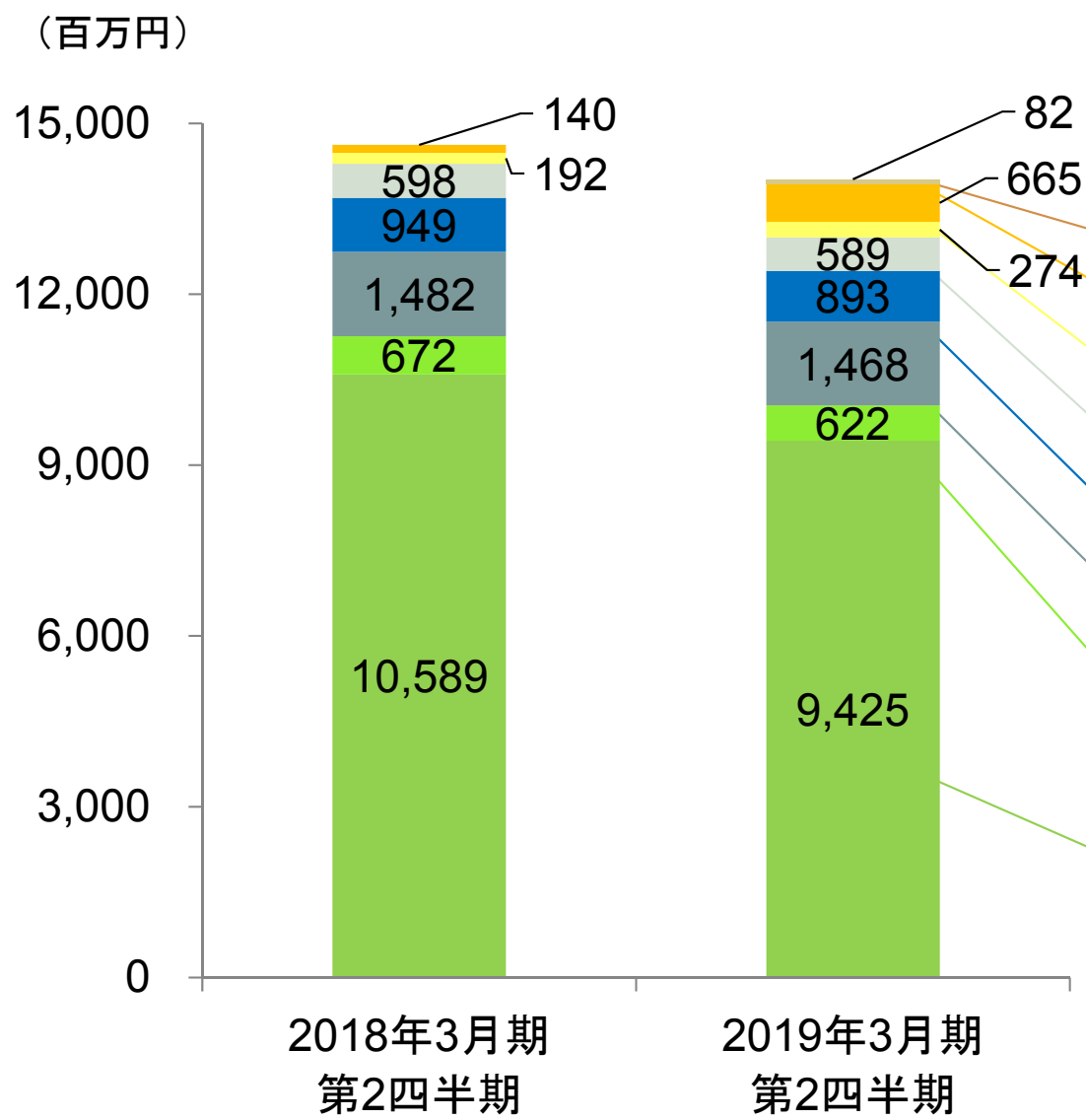
項目	2018年3月期	2019年3月期 第2四半期	増減額	主な増減項目	
流動資産	27,771	28,423	+651	現金及び預金	+1,121
				売掛債権	△ 757
				棚卸資産	+129
固定資産	18,925	18,723	△ 201	建物及び構築物	△ 226
				工具、器具及び備品(純額)	+27
				建設仮勘定	△ 52
				投資有価証券	+160
資産合計	46,698	47,148	+449		
負債合計	29,210	29,557	+347	仕入債務	△ 751
				借入金	+1,166
				未払費用	△ 343
純資産合計	17,487	17,590	+102	利益剰余金	+127
(自己資本比率)	37.4%	37.3%	△ 0.1p		
負債純資産合計	46,698	47,148	+449		

キャッシュ・フロー推移



フリーC/F※...営業C/F+投資C/F

【参考】ジェネリック医薬品発売年度別売上（連結/荷離）

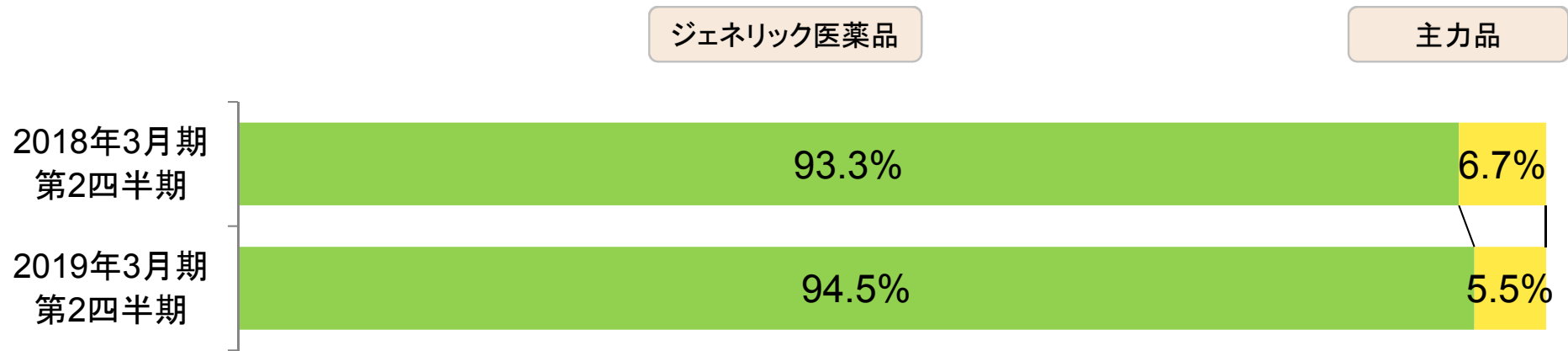


発売年度別前年同期比増減率

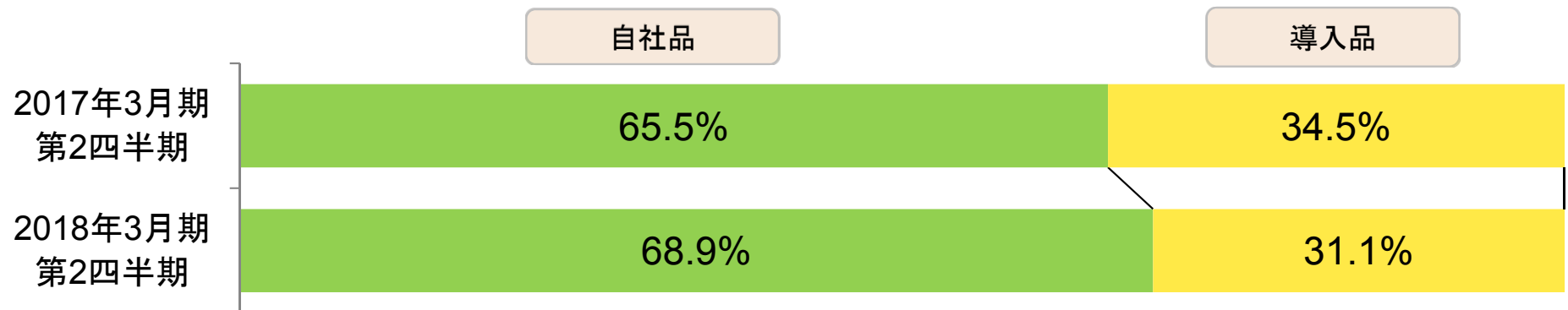
発売年度	連結荷離	うち自社販売
2019年3月期	—	—
2018年3月期	+375.0%	+567.1%
2017年3月期	+42.3%	+36.9%
2016年3月期	△ 1.5%	△ 7.0%
2015年3月期	△ 5.9%	△ 2.1%
2014年3月期	△ 1.0%	△ 1.0%
2013年3月期	△ 7.4%	△ 2.3%
2012年3月期以前	△ 11.0%	△ 11.7%

【参考】ジェネリック医薬品売上構成比（連結/荷離）

医療用医薬品売上に占めるジェネリック医薬品の構成比



ジェネリック医薬品売上に占める自社品と導入品の構成比



【参考】業態別ジェネリック医薬品売上状況(個別/荷離)

	2018年3月期 第2四半期		2019年3月期 第2四半期	
	売上構成比	売上前年同期比	売上構成比	売上前年同期比
病 院(100床以上)	15	+2.5%	13	△18.6%
診 療 所(100床未満)	11	△2.3%	11	△10.0%
保険薬局	74	△0.4%	76	△6.9%
合 計	100	+0.0%	100	△9.1%

【保険薬局市場におけるカバー率(個別)】

約58,000軒中 **70%**(ジェネリック医薬品のみの値)

うちDPC病院	—	+2.8%	—	△18.6%
---------	---	-------	---	--------

【DPC病院におけるカバー率(個別)】

約1,700軒中 **80%**(ジェネリック医薬品のみの値)

2019年3月 通期業績予想

当期業績予想の見直しについて

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期			
	通期実績	第2四半期実績	見直し後通期予想 (10/31開示)	進捗率	当初通期予想 (5/11開示)
売上高	35,331	16,637	34,500	48.2%	35,500
うち 医療用医薬品 荷離	32,153	14,833	30,470	48.7%	31,800
(ジェネリック医薬品)	30,115	14,020	28,900	48.5%	30,150
(主力品)	2,038	812	1,570	51.8%	1,650
営業利益	1,848	655	1,100	59.6%	1,100
経常利益	1,696	800	1,000	80.0%	1,000
親会社株主に帰属する (四半期)純利益	1,160	491	500	98.2%	500

今期新発売品目

2019年3月期：6成分9品目を発売予定

◆2018年12月 新発売予定品目

発売月	製品名	品目数	品目数
12月	ミルタザピン錠「ケミファ」	2	3
	トアラセット配合錠「ケミファ」	1	

(参考)2018年6月・9月 発売品目

発売月	製品名	品目数	品目数
6月	イルアミクス配合錠LD「ケミファ」	1	4
	イルアミクス配合錠HD「ケミファ」	1	
	ミノドロン酸錠「YD」	1	
	ナルフラフィン塩酸塩カプセル「ケミファ」	1	
9月	炭酸ランタン顆粒分包「ケミファ」	2	2

【参考】

医療用医薬品売上計画 (連結/荷離)

(百万円)

	2019年3月期		
	第2四半期実績	見直し後通期予想 (10/31開示)	進捗率
医療用医薬品荷離 (①+②)	14,833	30,470	48.7%
①ジェネリック医薬品荷離	14,020	28,900	48.5%
うち 自社販売	13,535	28,000	48.3%
うち 導出・輸出	484	900	53.9%
アムロジピン	1,430	2,850	50.2%
ランソプラゾール	901	1,850	48.7%
ドネペジル	606	1,250	48.6%
ラベプラゾール	695	1,350	51.5%
リマプロストアルファデクス	641	1,250	51.3%
その他	9,744	20,350	47.9%
②主力品	812	1,570	51.8%
ウラリット	504	990	51.0%
ソレトン	211	400	53.0%
カルバン	95	180	53.2%
ジェネリック医薬品事業 (①+③)	14,558	30,100	48.4%
③ジェネリック医薬品受託	537	1,200	44.8%

当社経営戦略について

3つのMission Plus 1

基本戦略

■3つのMissionによる経営戦略

- ✓ 3つのMissionを実現することで独自のビジネスモデルを確立する。
- ✓ Missionの成果を海外へ展開し、更なる将来成長を確保する。



Mission1 ジェネリック医薬品

情報提供力や製品工夫による差別化を図るとともに、コスト競争力を高め、“質”を追求した特色あるジェネリック医薬品事業を展開する。

Mission2 高尿酸血症(尿アルカリ化薬)

高尿酸血症領域など、尿アルカリ化療法に関する臨床研究の成果を最大限に活用する。
新規尿酸降下薬の開発を進め早期に導出を実現する。

Mission3 新薬開発

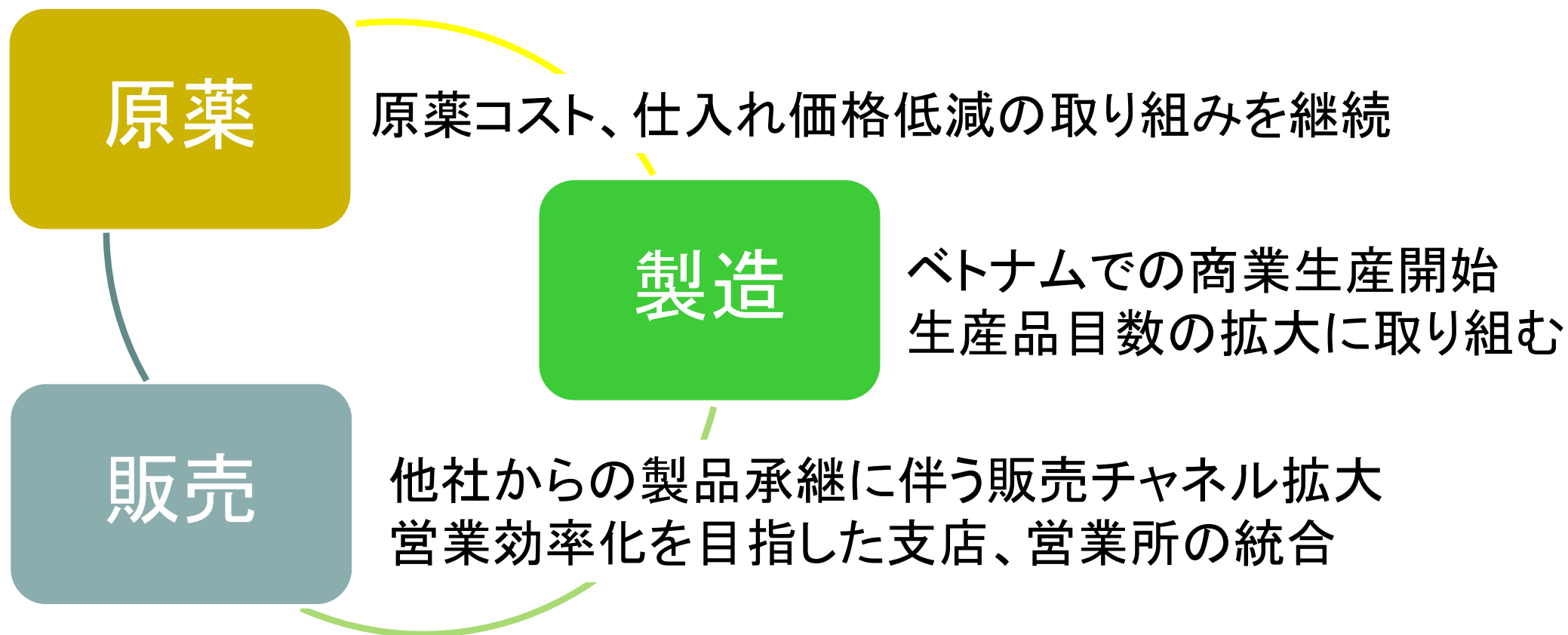
疼痛分野などの得意分野に特化した探索型新薬開発を推進し、オリジナル新薬を世界に展開する。

Plus1

3つのミッションの成果をアジアを中心とした海外市場へ展開する。

経営戦略 I

ジェネリック医薬品のサプライチェーン強化



経営戦略Ⅱ

高尿酸血症(尿アルカリ化薬)

■今年はウラリット発売から30年！

- 「高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン 第3版」が2018年12月に発刊される予定
- 発刊に合わせてガイドライン策定委員長によるWEB講演会実施
- ガイドラインの啓発によりウラリットの認知度向上へ

■東北大学における臨床研究(CKOALA Study)の進展

- 骨太の方針に慢性腎臓病(CKD)予防への取り組みが初めて記載

■NC-2500、NC-2700の導出活動継続

■日本薬品工業によるクエンメット製造販売

経営戦略Ⅲ

新薬開発

パイプライン(2018年10月末時点)

赤字は2018年3月期決算説明会資料からの更新箇所

開発番号	作用機序 (ターゲット)	前臨床	PI	PII	備考
NC-2400	PPAR- δ 作動薬 (脂質代謝改善)				<ul style="list-style-type: none"> Phase1終了 セレニス社(仏)へ導出済。
NC-2500	XOR阻害薬 (痛風・高尿酸血症)				<ul style="list-style-type: none"> Phase1を2017年9月に終了し、国内外企業に向け導出や提携を目指した活動を展開中。
NC-2600	P2X4受容体拮抗薬 (神経障害性疼痛)				<ul style="list-style-type: none"> 九州大学との共同研究。 Phase1を2017年9月に終了し、国内外企業に向け導出活動を実施中。
NC-2700	URAT1阻害薬 (痛風・高尿酸血症)				<ul style="list-style-type: none"> 非臨床試験を2017年9月に終了し、国内外企業に向け導出や提携を目指した活動を展開中。
NC-2800*	オピオイド δ 受容体作動薬 (うつ・不安)				<ul style="list-style-type: none"> 2018年1月AMEDのCiCLE事業に採択。 Phase1に向けた準備を進めるとともに導出に向けた活動も展開中。
ソレトン	NSAID (びまん型腱滑膜巨細胞腫他)				<ul style="list-style-type: none"> 医師主導型臨床治験実施中
カルバン	$\alpha 1 \beta 1$ 遮断剤 (ハンチントン病他)				<ul style="list-style-type: none"> SOM Biotech社(スペイン)によるPhase2aが2018年8月からスタート。

*AMED(国立研究開発法人日本医療研究開発機構)による支援を受けているテーマ

経営戦略Ⅳ

海外展開

■ベトナム工場商業生産開始

- 2018年11月ウラリット・ソレトンの生産を開始
- 2018年12月に当地で初荷式を行い日本に向け輸出
- ウラリット・ソレトンに続く品目も順調に生産準備が進む



■中国製薬企業との業務提携

- 2018年10月に業務提携契約を締結
- 同社を通じ中国での事業活動に新たな展開を図る
- 業務提携で取扱う製品数の増加も視野に

■その他継続中の取り組み

- 3か国で6品目の承認を取得済、1か国で2品目を申請中
- 臨床検査薬事業で日本の商社と中国ビジネスを展開中

経営戦略 V

その他のトピック

■新薬の受託製造開始

- 日本薬品工業つくば工場で他社新薬の受託製造開始
- グループ初の新薬製造受託で今後の受託事業に弾み

■クラシエ薬品とのコ・プロ展開

- 7月より認知症領域においてターゲット施設を選定し、コ・プロをスタート
- ケミファとクラシエによる西洋薬と漢方の合同説明会等を実施して成功事例を蓄積中

本資料に関するお問い合わせ先
日本ケミファ株式会社 広報室
Tel 03-3863-1211 Fax 03-3864-5940

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

